

令和6年度 定時総会

# 議 案 書

日 時 : 令和6年6月14日(金) 午後1時30分～

場 所 : オーシャンプラザ内ホームヘルパー研修室

一般社団法人 東庄町シルバー人材センター

## シルバー人材センター事業の理念

### 『自主・自立、共働・共助』

我が国の急速な人口高齢化の中で発想された新しい就業システムです。高齢のため現役をリタイアした方々等が、主に雇用関係でない何らかの就業を通じて、自己の労働能力を活用し、それによって追加的収入を得るとともに、自らの生きがいの充実や社会参加を希望する高齢者に対して、地域社会の日常生活に密着した臨時的かつ短期的又はその他の軽易な仕事を組織的に把握して、提供する高齢者の自主的な団体です。したがって、この事業は次のような理念の下に運営されています。

1. 地域の高齢者が、自主的にその生活している地域を単位に連帯して、共に働き、共に助け合っていくことを目指しています。
2. 高齢者の就業を促進することにより、高齢者自身の活動的な生活能力を生み出すとともに、その家族や地域社会に活力を生み出し、ひいては地域社会活性化につなげていきます。
3. 働く意欲と能力を持った高齢者であれば誰にでも参加の道を開き、自主的な組織参加と労働能力を発揮することにより、豊かで積極的な高齢期の生活と社会参加による生きがいの充実を図ろうとするものです。

## 令和6年度

### 一般社団法人東庄町シルバー人材センター 定時総会

日時：令和6年6月14日(金)

13時30分～

場所：オーシャンプラザ内

ホームヘルパー研修室

## 次 第

1. 開会のことば
2. 会長挨拶
3. 来賓祝辞
4. 定足数報告
5. 議 事

### 報告事項

- |       |           |
|-------|-----------|
| 報告事項1 | 令和6年度事業計画 |
| 報告事項2 | 令和6年度収支予算 |

### 決議事項

- |       |   |
|-------|---|
| 第1号議案 | 令和5年度事業報告承認の件                                     |
| 第2号議案 | 令和5年度貸借対照表、損益計算書<br>(正味財産増減計算書)及び財産目録承認の件<br>監査報告 |
| 第3号議案 | 監事2名選任の件  |

6. そ の 他
7. 閉会のことば

報告事項

報告事項1 令和6年度事業計画

一般社団法人東庄町シルバー人材センター定款第42条第1項の規定に基づき、理事会において承認されましたので報告します。

令和6年6月14日

一般社団法人東庄町シルバー人材センター  
会 長 掛 巢 秀 明

# 令和6年度事業計画

## 基本方針

我が国の先行きについては、内閣府の推計によると雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待される。ただし、世界的な金融引締めに伴う影響や中国経済の先行き懸念など、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっている。また、物価上昇、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。さらに、令和6年能登半島地震の経済に与える影響に十分留意する必要がある。

一方、景気はこのところ足踏みもみられるが、緩やかに回復しているとあるが、人口減少による人手不足の状態が続く中で、健康で働く意欲のある高齢者がこれまでに培った能力や経験を活かし、生涯現役で活躍し続けることが求められています。特に介護・育児等の現役世代を支える分野への積極的な取り組みも期待されており、元気な高齢者に地域密着型の仕事を提供するシルバー事業に対する期待は、さらに高まっていくものと思われます。

東庄町シルバー人材センターにおいても、町の施策の一つである、高齢者が生き生きと生涯現役で暮らせるまちづくりを目指し、健康増進に努めます。また、身近な地域で安心して働くことができるよう、高年齢者が希望と能力に応じた臨時的・短期的又は軽易で多様な就業機会を提供することで、健康増進・社会参加・生きがいの充実を図り、高年齢者自身やその家族・地域社会に活力を生み出し、日常生活に密着したセンターとして、『自主・自立・共働・共助』の理念のもと、安全と適正に配慮し、事業推進に取り組むことにより地域社会に貢献し、最大限の事業効果を得られるよう努めて参ります。

## 1. 数値目標

令和5年度の事業計画に基づき、数値目標を次のとおり定めます。

- (1) 会員数 159人
- (2) 契約金額 請負：40,000,000円 派遣：50,000,000円
- (3) 就業率 90,0%

## 2. 就業機会の確保・提供

### (1) 入会促進の取組

- ・ 入会説明会を定期的に行い、希望者が気軽に参加できる環境づくりに努めます。
- ・ 町やセンターの広報紙等を有効活用し、入会促進に向けさまざまな機会を通してPR活動を行なっていきます。
- ・ パンフレット、チラシの配布や会員の口こみ等で、シルバー人材センター事業の周知に努めます。

### (2) 就業機会確保・相談

- ・ 会員からの相談を随時受け付け、センター事業の説明を行います。
- ・ 行政や関係機関との連携を強化することで、就業開拓の推進を図ります。

- ・ 独自事業の計画を推進していきます。
- ・ 顧客のニーズを把握すると共に、それに対応できる会員の確保・育成に努めます。
- ・ 就労機会が少ない会員へ、他の職種のあるお試し就労の推奨。
- ・ 退会を申し出た会員に対するきめ細かな個別相談と会員継続の勧奨。
- ・ 80歳を超えても生きがい就労ができる仕組み（仕事の開拓）
- ・ 会員継続の魅力づくり（会員特典、会費の免除）。

### 3. 会員活動の充実

#### (1) 講習会及び研修会

- ・ 就業時のトラブルを未然に防ぎ、また技術や技能のさらなる習得のため、研修会や講習会を実施し、接客態度や仕事の質の向上に努め、会員のマナーやモラルの向上を目指します。
- ・ イベントを企画し、会員相互や事務局との交流の場を設けます。

### 4. 普及啓発活動

#### (1) PR活動

- ・ パンフレットやチラシを配布するなどのPR活動を強化します。
- ・ 就業時や地域活動の機会を通じての会員による口コミ活動を奨励します。
- ・ 発注者や会員希望者に向けた事業の紹介や既会員へ連絡などホームページを有効活用します。

#### (2) 広告配布

- ・ 町広報紙に広告を折り込むことにより、事業への理解を深めます。
- ・ 「シルバーとうのしょう」を通じて、センター事業や会員活動の紹介に努めます。

### 5. 安全・適正就業の推進

#### (1) 安全作業・交通安全・健康管理

- ・ 危険又は有害な作業を排除し、質の良い仕事の提供に努めます。
- ・ 作業前、終了後は必ず現場点検を行うことを徹底します。
- ・ 安全委員会を中心に職場巡視などを継続し、事故0を目標として安全就業を推進します。
- ・ 会員の就業途上の事故の防止に努めるため、意識の向上を促します。
- ・ 熱中症予防のため、暑い時期の健康管理についての普及啓発を図ります。
- ・ 定期的な健康診断の受診を奨励し、加齢による体力や判断力の低下を意識しながら、常に良好な体調で就業できるよう自身の健康管理を促します。

#### (2) 就業・契約の適正化

- ・ 未就業会員を減らすため、ワークシェアリング（仕事の分かち合い）を推進し、公平な就業機会の提供を目指します。
- ・ 現在就業中で、シルバー人材センターに定められている「臨時的かつ短期的又は軽易な業務」に適していない就業に対して、人員配置の見直しを行います。

- ・ 定期的に就業内容を確認・調査し、請負・委任になじまない就業については発注者へ理解を求め契約内容の見直しを行うなど、法令遵守を徹底します。

## 6. 事業推進体制の強化

### (1) 一般社団法人としての適正な運営

- ・ 一般社団法人として、法令に基づいた運営を適正に行います。
- ・ 事業計画に基づき取り組むよう努めます。
- ・ 国や県の情報収集に努めます。

### (2) 理事会・委員会の積極的関与

- ・ 会員からの意見を積極的に活用できるように理事会・委員会の機能を強化します。また、発注者や会員の多様なニーズに即応できるように、企画力の向上に努めます。

### (3) 職員研修の強化

- ・ 全国シルバー人材センター事業協会や千葉県シルバー人材センター連合会など関係団体主催の研修会に参加し、知識の習得や事務能力のさらなる向上に努め、効率的かつ円滑な事業運営の強化を図ります。

### (4) 財政基盤の強化

- ・ 財政基盤強化の一助とするため、最低賃金の引き上げに対応するため、単価や事務費率の改定を検討します。

報告事項2 令和6年度収支予算

一般社団法人東庄町シルバー人材センター定款第42条第1項の規定に基づき、理事会において承認されましたので報告します。

令和6年6月14日

一般社団法人東庄町シルバー人材センター  
会 長 掛 巢 秀 明



収支予算書

令和 6年 4月 1日から令和 7年 3月31日まで

(単位:円)

勘定科目	当年度	前年度	増減	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受託事業収益	40,000,000	30,000,000	10,000,000	
受取配分金	33,500,000	25,000,000	8,500,000	
受取材料費等	2,480,000	2,500,000	△ 20,000	
受取事務費	4,020,000	2,500,000	1,520,000	
労働者派遣事業等受託収益	5,000,000	2,640,000	2,360,000	
労働者派遣事業等受託収益	5,000,000	2,640,000	2,360,000	連合会からの派遣手数料収入
受取会費	500,000	498,000	2,000	
正会員受取会費	470,000	468,000	2,000	1人あたり月額250円
賛助会員受取会費	30,000	30,000	0	3,000円× 10人
受取補助金等	19,112,000	13,858,000	5,254,000	
受取連合交付金	9,556,000	6,929,000	2,627,000	
受取市町村補助金	9,556,000	6,929,000	2,627,000	
雑収益	11,000	11,000	0	
受取利息	1,000	1,000	0	預金利息
雑収益	10,000	10,000	0	
経常収益計	64,623,000	47,007,000	17,616,000	
(2) 経常費用				
事業費	62,855,000	51,505,000	11,350,000	
支払配分金	33,500,000	26,000,000	7,500,000	
支払材料費等	2,400,000	2,300,000	100,000	
給与手当	17,100,000	14,000,000	3,100,000	給与、諸手当
法定福利費	2,600,000	2,100,000	500,000	社会保険・厚生年金・労働保険料
退職給付費用	600,000	500,000	100,000	中退共掛金
福利厚生費	30,000	30,000	0	職員健康診断料
会議費	30,000	30,000	0	安全委員会等役員会
旅費交通費	30,000	30,000	0	研修・出張旅費
通信運搬費	350,000	350,000	0	電話代、郵便料等
減価償却費	800,000	800,000	0	車両、草刈機
什器備品費	200,000	200,000	0	
消耗品費	300,000	300,000	0	車両燃料、事務用品等
修繕費	100,000	100,000	0	機械類・車両修理、点検
印刷製本費	200,000	200,000	0	就業開拓・勧誘広告
光熱水料費	35,000	35,000	0	電気料
賃借料	450,000	400,000	50,000	PC・複合機リース料
保険料	1,000,000	1,000,000	0	賠償・障害・自動車保険
諸謝金	60,000	60,000	0	講習会等講師料
租税公課	1,200,000	1,200,000	0	消費税、印紙代、諸税
支払負担金	300,000	300,000	0	派遣システム使用許諾金
委託費	1,400,000	1,400,000	0	シルバーシステム利用料、OA機器類・HP保守料
教材費	50,000	50,000	0	講習会用材料
支払手数料	100,000	100,000	0	振込手数料
雑費	20,000	20,000	0	
管理費	2,984,000	2,979,000	5,000	
役員報酬	200,000	200,000	0	理事、監事
給与手当	1,400,000	1,400,000	0	給与、諸手当

収支予算書

令和 6年 4月 1日から令和 7年 3月31日まで

(単位:円)

勘定科目	当年度	前年度	増減	備考
法定福利費	210,000	210,000	0	社会保険・厚生年金・労働保険料
退職給付費用	60,000	60,000	0	中退共掛金
福利厚生費	15,000	15,000	0	職員健康診断料
会議費	30,000	30,000	0	総会、理事会
旅費交通費	30,000	30,000	0	研修・出張旅費
通信運搬費	50,000	50,000	0	電話代、郵便料等
減価償却費	40,000	40,000	0	車両
什器備品費	50,000	50,000	0	
消耗品費	50,000	50,000	0	車両燃料、事務用品等
修繕費	50,000	50,000	0	
印刷製本費	30,000	30,000	0	封筒他
光熱水料費	10,000	10,000	0	電気料
賃借料	50,000	45,000	5,000	PC・複合機リース料
保険料	210,000	210,000	0	役員賠償・個人情報・自動車保険
租税公課	70,000	70,000	0	法人県民税・登録免許税
支払負担金	244,000	244,000	0	千シ連会・全シ協年会費・町社協賛助会費
委託費	155,000	155,000	0	シルバースystem利用料、OA機器類・HP保守料
支払手数料	10,000	10,000	0	振込手数料
雑費	20,000	20,000	0	
経常費用計	65,839,000	54,484,000	11,355,000	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,216,000	△ 7,477,000	6,261,000	
基本財産評価損益等	0	0	0	
特定資産評価損益等	0	0	0	
投資有価証券評価損益等	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	△ 1,216,000	△ 7,477,000	6,261,000	
2.経常外増減の部				
(1)経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2)経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 1,216,000	△ 7,477,000	6,261,000	
一般正味財産期首残高	3,922,612	17,718,797	△ 13,796,185	
一般正味財産期末残高	2,706,612	10,241,797	△ 7,535,185	
II 指定正味財産増減の部				
(1)収益				
収益計	0	0	0	
(2)費用				
費用計	0	0	0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	2,706,612	10,241,797	△ 7,535,185	

収支予算書に係る注記

1. 受取配分金等の増加に連動する費用(支払配分金等)に限り、予算額を超えて執行することができる。
2. 複合機、OA機器等のリース契約により令和6年度から令和11年度末まで合計1,624,920円を負担する。

決議事項

第1号議案 令和5年度事業報告承認の件

一般社団法人東庄町シルバー人材センター定款第43条第1項の規定に基づき、理事会において承認されましたので、総会にて承認を求めます。

令和6年6月14日

一般社団法人東庄町シルバー人材センター  
会 長 掛 巢 秀 明

# 令和5年度事業報告

## 事業概要

東庄町シルバー人材センターでは、中期計画（令和4年度～令和8年度）の2年度として計画に基づき取り組んで参りました。多様化する働きたい高齢者のニーズに対応した就業機会の確保・拡大に取り組み、高齢者の健康増進、社会参加、生きがいの充実を図りました。しかしながら、新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけがインフルエンザ並みの5類へ移行し、法令に基づく行動制限はなくなったが、中東、ウクライナ情勢の影響による物価上昇など、社会経済活動は大きな影響を受け、シルバー人材センター事業においても会員数や契約額が減少するなど影響がでている。

こうした中、事業実績については、会員数は前年度より6人減の140人となりました。契約金額は前年度に比べ、受託事業は4,814,078円の減、派遣事業は10,217,896円の増、計5,403,818円となり、派遣事業においては、契約額は前年度を上回りましたが、受託事業についてはコロナ禍の影響もあり、企業や一般家庭等にとって厳しい状況が続いており、回復するにはまだ時間がかかることが予想される。

引き続き、「自主・自立・共働・共助」の理念のもと、地域から信頼されるシルバー人材センターとして、会員と就業機会の拡大に努めて参ります。

### 1. 数値目標の達成については、次のとおりです。

	目標	実績（R6年3月末）
(1) 会員数	165人	140人
(2) 契約金額	受託：30,000,000円	33,505,855円
	派遣：26,400,000円	51,551,534円
(3) 就業率	90%	90.7%

会員数については、目標値より25人減でした。

契約金額については、請負は目標値より3,505,855円の増。派遣については目標値より25,151,534円増となりました。

就業率については、ワークシェアリング等の成果があり、目標値が達成されました。

### 2. 就業機会の確保・提供

- ・入会説明会は、新型コロナウイルス感染症防止のため中止。
- ・広報とうのしょう及びシルバーとうのしょう、シルバーホームページに会員募集の掲載と、会員募集のチラシ回覧を実施しました。
- ・会員からの相談を随時受け付け、働きやすい環境の確保に努めました。
- ・行政や関係機関との連携を強化することで、就業開拓の推進を図りました。

### 3. 会員活動の充実

- ・会員の親睦を図るため日帰り旅行を企画しましたが、新型コロナウイルス感染症防止のため中止しました。

#### 4. 普及啓発活動

- ・会員だよりを通じて、会員による口コミ活動を奨励しました。
- ・公共機関へリーフレットの配布やポスターの掲示及び自治会を通じて広報誌「シルバーとうのしょう」を各世帯へ配布し、シルバー人材センター事業の周知、会員確保に向けてPR活動を行いました。

#### 5. 安全・適正就業の推進

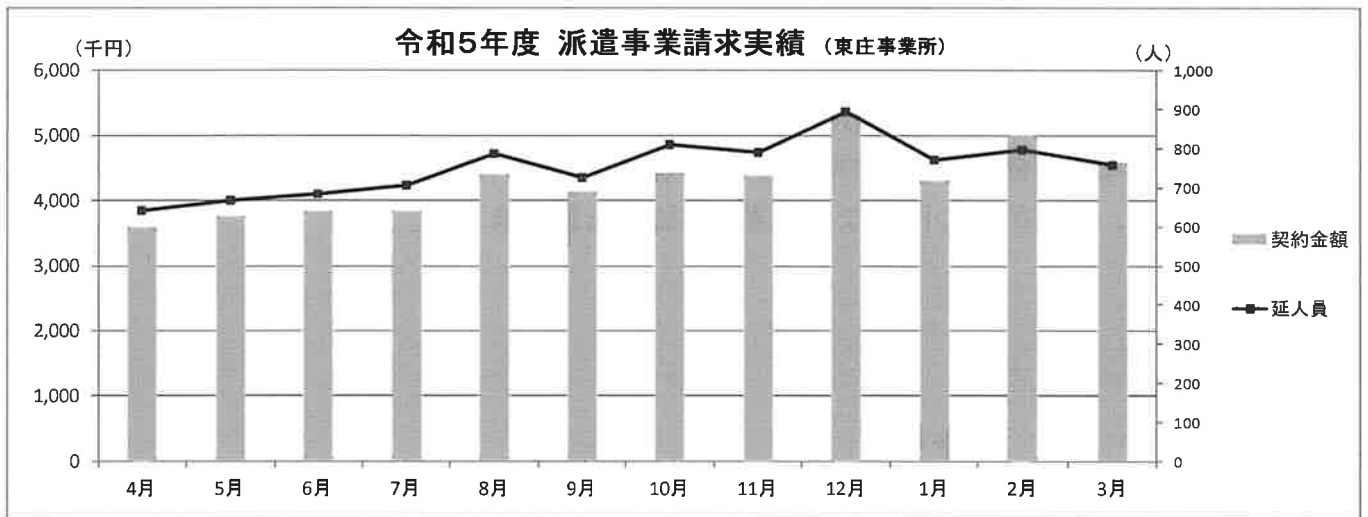
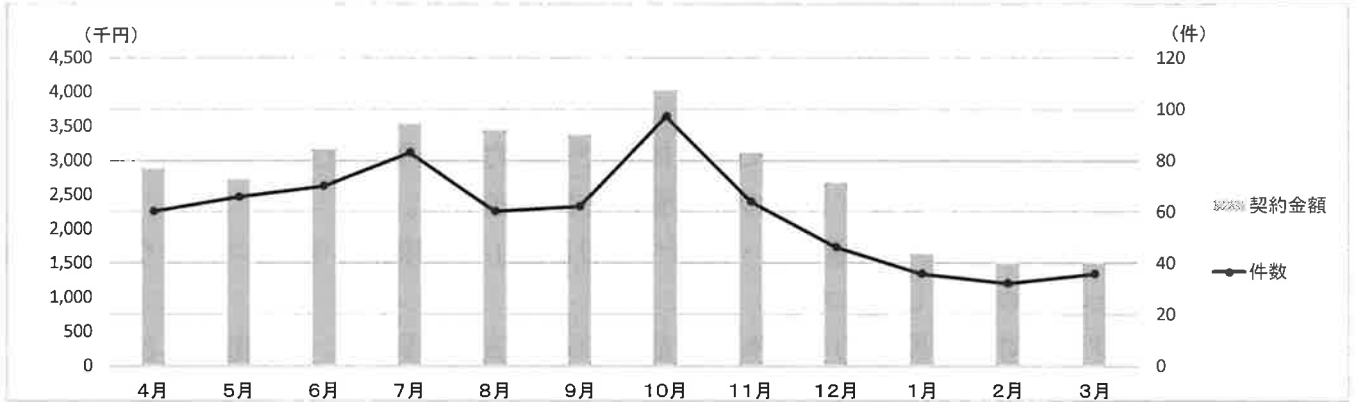
- ・安全就業に対する心構えや意識の向上を呼びかけました。
- ・危険又は有害な作業を排除し、質の良い仕事の提供に努めました。
- ・作業前、終了後は必ず現場点検を行うことの徹底を図りました。
- ・安全委員会を中心に職場巡視などを継続し、事故0を目標として安全就業を推進しました。
- ・健康診断の受診を奨励し、加齢による体力や判断力の低下を意識しながら、常に良好な体調で就業できるよう自身の健康管理を促しました。
- ・町職員を講師に迎え、「交通安全・健康づくり教室」の開催は、新型コロナウイルス感染症防止のため中止しました。
- ・熱中症の予防対策や段階的な症例、発症時の対処法を会員だよりに掲載し注意喚起しました。
- ・ワークシェアリングを推進し、公平な就業機会の提供に努めました。
- ・交通安全運動期間中には、高齢者の交通事故防止啓発のチラシ、ポスターを活用し交通安全の周知を図りました。

#### 6. 事業推進体制の強化

- ・一般社団法人として、法令に基づいた運営を適正に行い、県シルバー人材センター連合会など関係団体主催の研修会に参加し、知識の習得や事務能力のさらなる向上に努め、効率的かつ円滑な事業運営の強化を図りました。

### 令和5年度 受託事業実績

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
公共	件数	12	14	9	12	15	13	13	13	10	7	12	9	139
	契約金額	421,754	723,218	264,050	747,293	1,045,631	684,110	963,150	1,012,997	444,660	201,850	830,850	476,690	7,816,253
公社公園	件数	2	2	3	2	2	4	3	2	3	3	2	2	30
	契約金額	457,930	252,450	915,475	237,930	270,435	904,090	906,482	252,450	997,810	536,497	228,937	237,930	6,198,416
企業	件数	9	6	9	8	8	8	5	3	2	1	2	4	65
	契約金額	824,677	566,198	434,696	675,184	1,119,620	739,095	94,286	131,260	415,148	7,920	9,250	258,862	5,276,196
家庭	件数	37	44	49	61	35	37	76	46	31	25	16	21	478
	契約金額	1,165,286	1,182,348	1,551,803	1,871,407	1,004,053	1,037,467	2,058,301	1,716,563	801,790	886,745	422,614	516,613	14,214,990
合計	件数	60	66	70	83	60	62	97	64	46	36	32	36	712
	契約金額	2,869,647	2,724,214	3,166,024	3,531,814	3,439,739	3,364,762	4,022,219	3,113,270	2,659,408	1,633,012	1,491,651	1,490,095	33,505,855
就業実人員		57	56	62	63	60	63	46	44	48	33	36	44	612
就業延実人員		145	198	213	260	224	245	352	234	163	118	108	111	2,371
就業延日人員		438	457	488	533	561	517	500	407	353	233	211	229	4,927

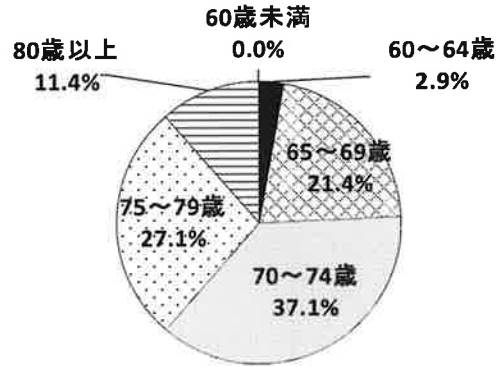


		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実人員		47	49	51	53	58	55	66	65	74	69	68	69	724
延人員		641	668	683	705	786	725	809	790	895	771	798	758	9,029
公共	契約件数	4	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	8
	契約金額	2,135,302	2,299,134	2,421,433	2,234,869	2,109,542	2,278,090	2,242,879	2,218,123	2,170,419	2,138,152	2,206,903	2,235,947	26,690,793
民間	契約件数	6	0	0	1	2	1	11	0	2	0	1	1	25
	契約金額	1,458,555	1,462,136	1,409,528	1,597,401	2,298,019	1,852,021	2,179,871	2,168,926	3,135,668	2,162,644	2,797,226	2,338,746	24,860,741
合計	契約件数	10	0	0	1	2	1	15	0	2	0	1	1	33
	契約金額	3,593,857	3,761,270	3,830,961	3,832,270	4,407,561	4,130,111	4,422,750	4,387,049	5,306,087	4,300,796	5,004,129	4,574,693	51,551,534

### 年齢別構成比表

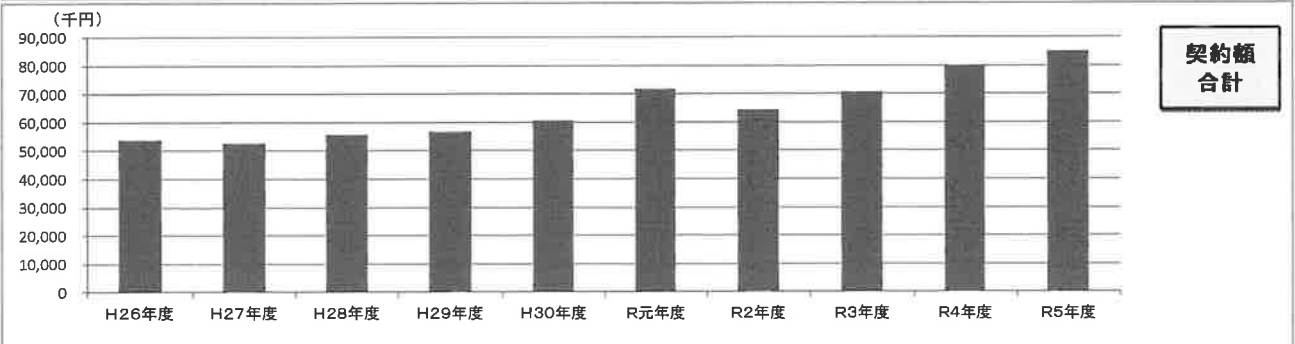
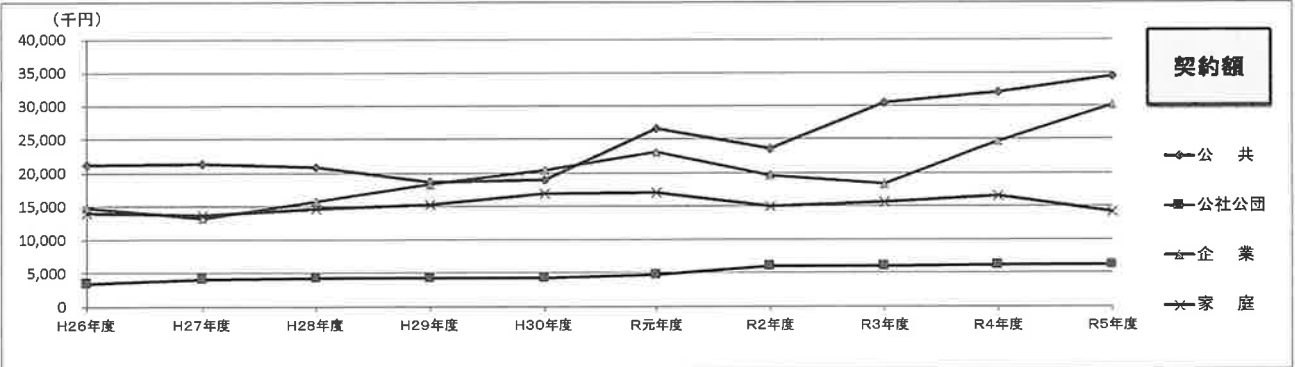
年齢	男性	女性	合計	年齢	男性	女性	合計
59以下	0	0	0	75	3	7	10
60	1	0	1	76	3	4	7
61	0	0	0	77	5	5	10
62	1	0	1	78	2	2	4
63	0	0	0	79	4	3	7
64	0	2	2	小計	17	21	38
小計	2	2	4	80	1	2	3
65	4	3	7	81	0	1	1
66	3	4	7	82	1	1	2
67	5	3	8	83	1	0	1
68	4	0	4	84	2	0	2
69	4	0	4	小計	5	4	9
小計	20	10	30	85	2	1	3
70	4	1	5	86	1	0	1
71	7	4	11	87	1	0	1
72	10	5	15	88	1	1	2
73	7	5	12	89	0	0	0
74	6	3	9	小計	5	2	7
小計	34	18	52	90以上	0	0	0
				合計	83	57	140

	男性	女性	合計	構成比
60歳未満	0	0	0	0.0%
60～64歳	2	2	4	2.9%
65～69歳	20	10	30	21.4%
70～74歳	34	18	52	37.1%
75～79歳	17	21	38	27.1%
80歳以上	10	6	16	11.4%
合計	83	57	140	



### 《参考資料》 年度別事業実績 (平成26年度までは任意団体、平成27年度については団体・法人合算)

		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
会員数 (人)	男	46	67	68	77	89	100	101	81	89	83
	女	24	33	43	45	58	59	65	60	57	57
	合計	70	100	111	122	147	159	166	141	146	140
契約額 (円)	公共	21,225,377	21,375,420	20,883,167	18,653,390	19,030,271	26,703,014	23,660,574	30,564,483	32,171,033	34,507,046
	(受託)	21,225,377	21,375,420	3,533,835	1,545,550	2,445,500	5,423,880	4,944,680	5,280,282	6,797,812	7,816,253
	(派遣)			17,349,332	17,107,840	16,584,771	21,279,134	18,715,894	25,284,201	25,373,221	26,690,793
	公社公団	3,521,232	4,184,184	4,207,404	4,316,721	4,315,452	4,812,261	6,077,305	6,103,843	6,192,806	6,198,416
	企業	14,833,574	13,243,076	15,764,779	18,357,035	20,434,244	23,128,375	19,634,131	18,339,383	24,777,997	30,136,937
	(受託)	14,833,574	13,243,076	15,764,779	18,357,035	20,434,244	22,955,950	14,648,255	9,384,920	8,817,580	5,276,196
	(派遣)						172,425	4,985,876	8,954,463	15,960,417	24,860,741
	家庭	13,979,665	13,783,773	14,620,959	15,244,396	16,897,346	17,023,097	15,034,183	15,625,105	16,511,735	14,214,990
	合計	53,559,848	52,586,453	55,476,309	56,571,542	60,677,313	71,666,747	64,406,193	70,632,814	79,653,571	85,057,389
	(受託)	53,559,848	52,586,453	38,126,977	39,463,702	44,092,542	50,215,188	40,704,423	36,394,150	38,319,933	33,505,855
(派遣)	0	0	17,349,332	17,107,840	16,584,771	21,451,559	23,701,770	34,238,664	41,333,638	51,551,534	



第2号議案 令和5年度貸借対照表、損益計算書（正味財産増減計算書）  
及び財産目録承認の件  
監査報告

一般社団法人東庄町シルバー人材センター定款第43条第1項の規定に基づき、理事会において承認されましたので、総会にて承認を求めます。

令和6年6月14日

一般社団法人東庄町シルバー人材センター  
会 長 掛 巢 秀 明



## 貸借対照表

令和 6年 3月31日現在

001 本部

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
<b>I. 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金	434,428	500,517	△ 66,089
当座預金：ゆうちょ銀行	0	0	0
普通預金：千葉銀行笹川支店	1	0	1
普通預金：佐原信用金庫笹川支店 1	6,361,310	11,919,338	△ 5,558,028
郵便貯金：ゆうちょ銀行 058 支店	9,986,830	2,948,007	7,038,823
普通預金：佐原信用金庫笹川支店 2	500,093	500,089	4
未収金	1,886,911	2,536,255	△ 649,344
仮払金	49,940	0	49,940
立替金	0	0	0
前払金	188,740	188,740	0
前払費用	0	0	0
流動資産合計	19,408,253	18,592,946	815,307
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(2) その他固定資産			
車輛運搬具	1,205,394	1,874,620	△ 669,226
什器備品	65,168	143,403	△ 78,235
預託金	20,890	20,890	0
その他固定資産合計	1,291,452	2,038,913	△ 747,461
固定資産合計	1,291,452	2,038,913	△ 747,461
資産合計	20,699,705	20,631,859	67,846
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	16,254,859	2,512,192	13,742,667
前受金	216,000	249,000	△ 33,000
預り金	302,894	151,870	151,024
仮受金	3,340	0	3,340
流動負債合計	16,777,093	2,913,062	13,864,031
負債合計	16,777,093	2,913,062	13,864,031
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )
(うち特定資産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )
2. 一般正味財産	3,922,612	17,718,797	△ 13,796,185
(うち基本財産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )
(うち特定資産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )
正味財産合計	3,922,612	17,718,797	△ 13,796,185
負債及び正味財産合計	20,699,705	20,631,859	67,846

001 本部

## 正味財産増減計算書

令和 5年 4月 1日から令和 6年 3月31日まで

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受託事業収益	33,505,855	38,319,933	△ 4,814,078
受取配分金	26,010,564	30,287,632	△ 4,277,068
受取材料費等	3,182,511	2,957,710	224,801
受取事務費	4,312,780	5,074,591	△ 761,811
労働者派遣事業等受託収益	3,981,689	3,518,345	463,344
労働者派遣事業等受託収益	3,981,689	3,518,345	463,344
受取会費	353,250	366,000	△ 12,750
正会員受取会費	353,250	366,000	△ 12,750
賛助会員受取会費	0	0	0
受取補助金等	0	12,682,000	△ 12,682,000
受取連合交付金	0	6,341,000	△ 6,341,000
受取(町)補助金	0	6,341,000	△ 6,341,000
雑収益	166	162	4
受取利息	166	162	4
雑収益	0	0	0
経常収益計	37,840,960	54,886,440	△ 17,045,480
(2) 経常費用			
事業費	49,362,606	51,742,571	△ 2,379,965
支払配分金	26,010,564	30,287,632	△ 4,277,068
支払材料費等	2,647,290	2,425,507	221,783
給料手当	12,836,740	11,718,050	1,118,690
法定福利費	2,023,723	1,789,292	234,431
退職給付費用	475,200	475,200	0
福利厚生費	19,536	23,482	△ 3,946
会議費	10,262	24,391	△ 14,129
旅費交通費	14,284	21,616	△ 7,332
通信運搬費	315,080	265,332	49,748
減価償却費	707,859	685,092	22,767
什器備品費	220,335	0	220,335
消耗品費	347,491	296,689	50,802
修繕費	50,286	158,038	△ 107,752
印刷製本費	119,232	120,120	△ 888
光熱水料費	3,998	3,393	605
賃借料	373,410	380,268	△ 6,858
保険料	816,464	922,337	△ 105,873
諸謝金	0	0	0
租税公課	650,800	438,360	212,440
支払負担金	278,245	227,196	51,049
委託費	1,375,184	1,374,391	793
教材費	0	0	0
支払手数料	66,623	106,185	△ 39,562
雑費	0	0	0
管理費	2,274,539	2,043,344	231,195
役員報酬	45,580	43,080	2,500
給与手当	1,128,540	1,039,664	88,876
法定福利費	180,302	198,794	△ 18,492
退職給付費用	52,800	52,800	0
福利厚生費	1,584	1,813	△ 229
会議費	7,050	5,079	1,971
旅費交通費	12,008	2,680	9,328
通信運搬費	18,008	18,646	△ 638
減価償却費	39,602	39,602	0
什器備品費	39,098	0	39,098
消耗品費	38,491	34,432	4,059
修繕費	0	3,767	△ 3,767
印刷製本費	13,003	0	13,003
光熱水料費	0	0	0
賃借料	41,490	42,252	△ 762
保険料	200,816	95,463	105,353
租税公課	37,873	20,863	17,010
支払負担金	244,000	244,000	0
委託費	152,793	151,481	1,312
支払手数料	1,501	1,628	△ 127
雑費	20,000	47,300	△ 27,300
経常費用計	51,637,145	53,785,915	△ 2,148,770
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 13,796,185	1,100,525	△ 14,896,710

001 本部

## 正味財産増減計算書

令和 5年 4月 1日から令和 6年 3月31日まで

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 13,796,185	1,100,525	△ 14,896,710
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産売却損	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 13,796,185	1,100,525	△ 14,896,710
一般正味財産期首残高	17,718,797	16,618,272	1,100,525
一般正味財産期末残高	3,922,612	17,718,797	△ 13,796,185
II 指定正味財産増減の部			
(1) 収益			
収益計	0	0	0
(2) 費用			
費用計	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	3,922,612	17,718,797	△ 13,796,185

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

減価償却資産について、定額法により直接減価償却を実施している。

#### (2) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は税込方式によっている。

### 2. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	1,010,000	1,009,999	1
車両運搬具	1,584,109	1,221,083	363,026
車両運搬具	1,365,999	523,632	842,367
什器備品	386,640	386,639	1
什器備品	138,000	72,833	65,167
合 計	4,484,748	3,214,186	1,270,562

### 3. 補助金等の内訳ならびに交付者、当期の増減額及び残高

補助金の内訳ならびに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
高齢者就業機会 確保事業費等補助金	連合会	0	0	0	0	-
シルバー人材センター 運営事業等補助金	町	0	0	0	0	-
合 計		0	0	0	0	

## 付属明細書

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

該当なし

### 2. 引当金の明細

該当なし

## 財産目録

令和 6年 3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等		金額
		使用目的等	使用事業	
<b>(流動資産)</b>				
現金	手元保管	運転資金	シルバー人材センター事業	434,428
預金	当座預金 ゆうちょ銀行	運転資金	シルバー人材センター事業	0
	普通預金 千葉銀行笹川支店	運転資金	シルバー人材センター事業	1
	普通預金 佐原信用金庫笹川支店	運転資金	シルバー人材センター事業	6,361,310
	普通預金 佐原信用金庫笹川支店	運転資金	シルバー人材センター事業	500,093
郵便貯金	ゆうちょ銀行058支店	運転資金	シルバー人材センター事業	9,986,830
未収金	東庄町役場他25件	契約金額	シルバー人材センター事業	1,189,115
	(公社)千シ連	派遣事業協力費等	シルバー人材センター事業	697,796
仮払金	千葉労働局	令和4年度確定労働保険料 納付過誤	シルバー人材センター事業・法人管理	49,940
前払金	全福サービス	役員賠償責任保険	法人管理	109,000
	全福サービス	情報漏えい保険	法人管理	79,740
<b>流動資産合計</b>				<b>19,408,253</b>
<b>(固定資産)</b>				
その他固定資産				
車輛運搬具	軽ワゴン (ダイハツ)	シルバー人材センター事業	シルバー人材センター事業	363,026
	軽ダンプ (ダイハツ)	シルバー人材センター事業	シルバー人材センター事業	842,367
	軽トラック (ホンダ)	シルバー人材センター事業	シルバー人材センター事業	1
什器備品	草刈機 (共立)	シルバー人材センター事業	シルバー人材センター事業	1
	発電機 (新ダイワ)	シルバー人材センター事業	シルバー人材センター事業	65,167
預託金	リサイクル預託金	シルバー人材センター事業	シルバー人材センター事業	20,890
<b>固定資産合計</b>				<b>1,291,452</b>
<b>資産合計</b>				<b>20,699,705</b>
<b>(流動負債)</b>				
未払金	配分金44名	シルバー人材センター事業に供する 配分金未払い金	シルバー人材センター事業	1,115,988
	業者材料費等	シルバー人材センター事業に供する 材料費等未払い金	シルバー人材センター事業	49,215
	業務委託料等	シルバー人材センター事業に供する 委託料等未払い金	シルバー人材センター事業	519,432
	消費税	シルバー人材センター事業に供する 消費税未払い金	シルバー人材センター事業	650,800
	業務委託料等	法人管理に要する 委託料等未払い金	法人管理	41,424
	法人県民税均等割	法人管理に要する 法人県民税未払い金	法人管理	20,000
	事業補助金返還	シルバー人材センター事業に供する 事業補助金	シルバー人材センター事業	13,858,000
前受金	受取会費	R6年度正会員会費	シルバー人材センター事業	216,000
預り金	職員法定福利費	職員からの社会保険料、 源泉所得税預り金	シルバー人材センター事業・法人管理	302,894
仮受金	発注者1件	入金過誤	シルバー人材センター事業	3,340
<b>流動負債合計</b>				<b>16,777,093</b>
<b>負債合計</b>				<b>16,777,093</b>
<b>正味財産</b>				<b>3,922,612</b>

# 監査報告書

令和 6年 5月 17日

一般社団法人東庄町シルバー人材センター  
会長 掛 巢 秀 明 殿

監 事 渡 辺 正 巳

監 事 永 井 勝 美

私たちは、一般社団法人東庄町シルバー人材センターの令和5年度における会計及び業務監査を行いました。その結果につき、次のとおり報告します。

## 1. 監査方法の概要

- (1) 会計監査について、会計帳票並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて実施した。
- (2) 業務監査については、理事から実施事項の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて実施した。

## 2. 監査の結果

- (1) 令和5年度の決算書類は、公正妥当と認められる会計基準に準拠しており一般社団法人東庄町シルバー人材センターの収支状況、財政状態を正確に表示しているものと認めます。
- (2) 一般社団法人東庄町シルバー人材センターの令和5年度の事業報告の内容は真実であり、法令もしくは定款に違反する事実はないと認めます。

第3号議案 監事2名選任の件

一般社団法人東庄町シルバー人材センター定款第23条第1項の規定に基づき、総会にて選任を求めます。

令和6年6月14日

一般社団法人東庄町シルバー人材センター  
会 長 掛 巢 秀 明

監事2名の候補者は下記のとおりです。

番号	氏名	性別	地区	備考
1	小林 光雄	男	青馬	新任
2	土屋 光正	男	羽計台	新任



### 第 3 条 安全就業基準

- (1) 作業は、安全第一を心掛け、急いだり慌てたりしないこと。
- (2) 器具類は、使用する前に必ず点検すること。
- (3) 服装・履物は、作業に合った動きやすいものにする事。
- (4) 作業前には、準備体操をして体をほぐすこと。
- (5) 加齢による諸機能の低下を十分に認識し、無理をしないこと。
- (6) 作業現場では、常に整理整頓を心掛けること。
- (7) 共同作業では、合図、連絡を正確に行うこと。
- (8) 帰宅するまでは仕事のうち、交通事故に気を付けること。
- (9) 健康には、常に注意し、健康な状態で就業すること。
- (10) 仕事の前日は、十分睡眠を取るよう心掛けること。

